



学校教育目標

立て心よ 行け私よ

～自律に向け、心を立て行動をおこすことができる生徒～

◇主体的に学習に取り組み、粘り「強く」追究できる生徒

◇心も体もたくましく、「賢く」誠実に生活できる生徒

◇自分を厳しくみつめ、他を思いやり、「共育ち」できる生徒

めざす生徒の姿

【具体的方策】

授：研究テーマ「主体的に追究を深めていく生徒の姿を引き出す『問いや願いの醸成』～教科横断的な視点に立った問題解決力・他者関係力・自己更新力の育成～」

授：墨中授業の3「ある」

1 問いや願いがある授業→問いや願いがもてる導入

2 友との対話がある授業→対話場面の設定

3 振り返りがある授業→振り返りの記入

授：家：個々の探究的な学びにつながる

協働的な体験学習（クラス・学年内・クラス横断総合等）の充実

授：「Google Classroom」の利活用・反転学習の実施

シ：授業評価（生徒・教員）を年2回実施（7、12月）

シ：学習相談「アドバンス」(テスト前3日)

シ：夏休み自主学習「スペシャルアドバンス(SAT)」の充実

シ：毎月の4グループ授業改善研究

シ：小中連携 5校学力向上委員会

生：授：須坂市ESDの推進

生：ティスセッションの場の設定・〇日前集会・墨坂祭

シ：学習支援ボランティアの拡充

【具体的方策】

授：3「ある」の②対話がある授業

学：SST・エンカウンターの実施、年2回のQU活用

シ：学：「あゆみ」の利活用・教育相談の充実

シ：3年2人担任制、1・2年ローテ担任制

生：V活動・挨拶・墨坂祭・市内生徒会サミット

生：挨拶「3m先 自分から 誰にでも 挨拶を」

生：XO-カン「UNITY～墨中生で繋ぐ一つの輪～」

「考えて、やりとげよう！」

【問題解決力】

自分から問いや願いを持ち、その解決や実現に向けて、友と考えを交流し合い、粘り強く学習に取り組んでいく力

墨坂中として育成する
教科等横断的な視点に立った資質・能力

【問題解決力】

【他者関係力】

【自己更新力】

「伝え合い、わかり合おう！」

【他者関係力】

友の意見や考え、行動を尊重し、参考にしながら、自分の考えや行動を見つめ直し、友との関係を深めていく力

【評価指標】（学校評価アンケート：11月）

- * 学校には相談できる友だちがいる。（生徒）90%
- * 進んで挨拶することを心がけている。（生徒）95%
- * 生徒会や学級の活動などは、協力して行われている。（生徒）95%
- * 互いに協力し、頑張っていることを認め合っている。（保護者）90%
- * 生徒はきちんと挨拶することができる。（保護者）80%

授：授業

家：家庭学習

シ：システム・仕組み

生：生徒会

学：学級

【評価指標】（学校評価アンケート：11月）

- * 「授業の内容が分かる」（生徒）90%
- * 「質問をし、意見を述べようと努力している」（生徒）90%
- * 「先生は授業改善・学力向上に努めている」（保護者）80%
- * 「授業が分かりやすく、楽しく学んでいる」（保護者）75%
- * 全国学調 正答率全国比-3%以内
- * 市学力調査…前学年時の正答率を上回る。

【具体的方策】

授：3「ある」の③振り返りがある授業（振り返りカード記入）

観点のある振り返り

授：数学科少人数学習の実施（習熟度別に最適化された学習）

家：授：自律的な家庭学習への支援（家庭学習+30分）

家：eライブラリーでの自主学習

学：シ：フォーサイト手帳の利活用（プランニングタイム）

生：無言膝付き4回かけ清掃・縦割り清掃・歌声交歓会・

墨坂ギネス・墨坂祭・ICT推進局

授：2学年 立志式 合唱【立て心よ】 3学年親善音楽会

授：キャリアパスポートへの取組

授・生：生徒会と連携した人権同和教育月間（年2回）

シ：学びの場の保障（LD等通級指導教室（まなびの教室）・

学習室・SC・SSW・スクリーニング会議）

「よりよい自分を創り、 自らを好きになろう！」

【自己更新力】

自分を振り返り、補強・更新・挑戦しながら、よりよい自分を創り認めていく力

【評価指標】（学校評価アンケート：11月）

- * 学校に来るのが楽しい。（生徒）90%
- * 宿題以外に予習復習など自分で考えた学習をしている。（生徒）70%
- * 「力を込めて4回かけ」を意識して清掃に取り組んでいる。（生徒）80%
- * 2人・ローテ担任制はよい（有効）と思う。（生徒）90%、（保護者）85%
- * 学校に誇りを持ち、喜んで通学している。（保護者）80%
- * 復習など家庭学習の習慣ができている。（保護者）70%